

◎南開大学セメスター留学便り◎

2013年8月29日より4ヶ月間のセメスター留学が始まりました！

今年は、中国文学科・神道学科・法学部から計23名の参加で、なんと男女比は男5:女18！男性陣は肩身の狭い思いをしているやら否や・・・(笑)みんな仲良く楽しく日々を過ごしています(^)/

南開大学での留学生活が始まって、すでに1カ月が経ちました。こちらに来た当初は、目に映るものが新しいものばかりで、ご飯を食べるにも買い物に行くにもキョロキョロして落ち着きませんでした。しかし1カ月が経つと、以前よりもこちらの風土、現地の人々の気質、文化などに少しずつ慣れ、みんなそれぞれ要領を得て、この環境の中で自分のペースをみつけられるようになってきました。

それでは、南開大学での1か月間の私たちの生活について、いくつか紹介していきたいと思います(*^*)

♪大学内での生活①♪

南開大学での授業は、月曜日から金曜日で朝8:30から始まります。中国語の授業は12:10に終わり、火・水・木曜日はその後、文化講座などがあります。今年は書画・二胡・相声(漫才)の3つの文化講座があり、書画は全員、二胡と相声は選択となっています。また、火・木曜日はシメに太極拳の授業があります。

写真 右：相声にて使用する「快板」

左：二胡



9月初旬に、漢語言文化学院(漢語言文化学院、通称「漢院」)全体の入学式が催されました。漢院には様々な国の留学生が私たちと同じように留学に来ているため、とても国際色豊かです。日本からの留学生の代表として、本留学参加者の一人である松田君が、これからの意気込みなどを中国語でスピーチしました。

♪大学内での生活②♪

私たちが主に買い物をする場所はスーパーや市場です。毎日の簡単な買い物は大体ここで済ませられます。市場では多くの屋台が並んでいて、果物や軽食類、雑貨類などがあります。

その他にも学生食堂などがあり、どこもおいしいお店・料理が多いので、お腹を満たすのに困ることはまず無いといえます(°ω°)



↑写真 真中に周恩来像

他にも広い大学内には図書館、本屋、カフェ、雑貨屋、公園などがたくさんあり、大学内を回りにくにはとても時間がかかります。時間がある日に探索してみると、新たな発見がまだまだあります。寮のすぐ近くには周恩来の像も立っており、また天津タワーも大学内から見られます。

部屋からも見える天津タワー →



♪9月のイベント♪

9月はイベントも多くありました。大学内の案内・探索から始まり、先に紹介した漢院全体の入学式、HSK 試験の受験、こちらでの生活や中国語などの学習を円滑に進められるようにと、大学側から紹介された語学パートナーとの面会、誕生日会、「中秋節」という祝日を挟んだ連休、天津市内の観光・・・などなどで、これからこちらでの学習・生活をするにあたって良い準備期間になりました。



↑ 大学内の見学の様子

↓ 語学パートナーとの面会



↑ 嘉園での誕生日会



天津市内観光→
(上：博物館見学
真中：南食品街)



♪9月を振り返って♪

8月29日に南開大学に来てからの1か月間、自分の予想をはるかに上回る勢いで日々が過ぎていきました。

来る前は、初めて4ヶ月もの間、言葉も文化も違う環境で生活する、ということに不安や心配が尽きませんでした。しかし実際に身を置いてみると、自分の持っていたイメージは良い意味で裏切られ、この環境にどンドンなじめていると実感するほどです。

授業や、現地の人々・海外からの留学生とのやりとりはもちろん中国語がメインになり、かなり四苦八苦しながらコミュニケーションをとっているのがまだまだ今の現状ですが、相手と自分の間で会話が成り立った時の喜びを糧にして次へ次へと歩みを進めています。

これからの3か月間は、この1か月で感じたことを噛みしめて日々を大切にし、まだまだ周りに潜む新しい発見を身に取り込んで、少しずつでも成長していきたいと思えます。

(中国文学科 山本知優)